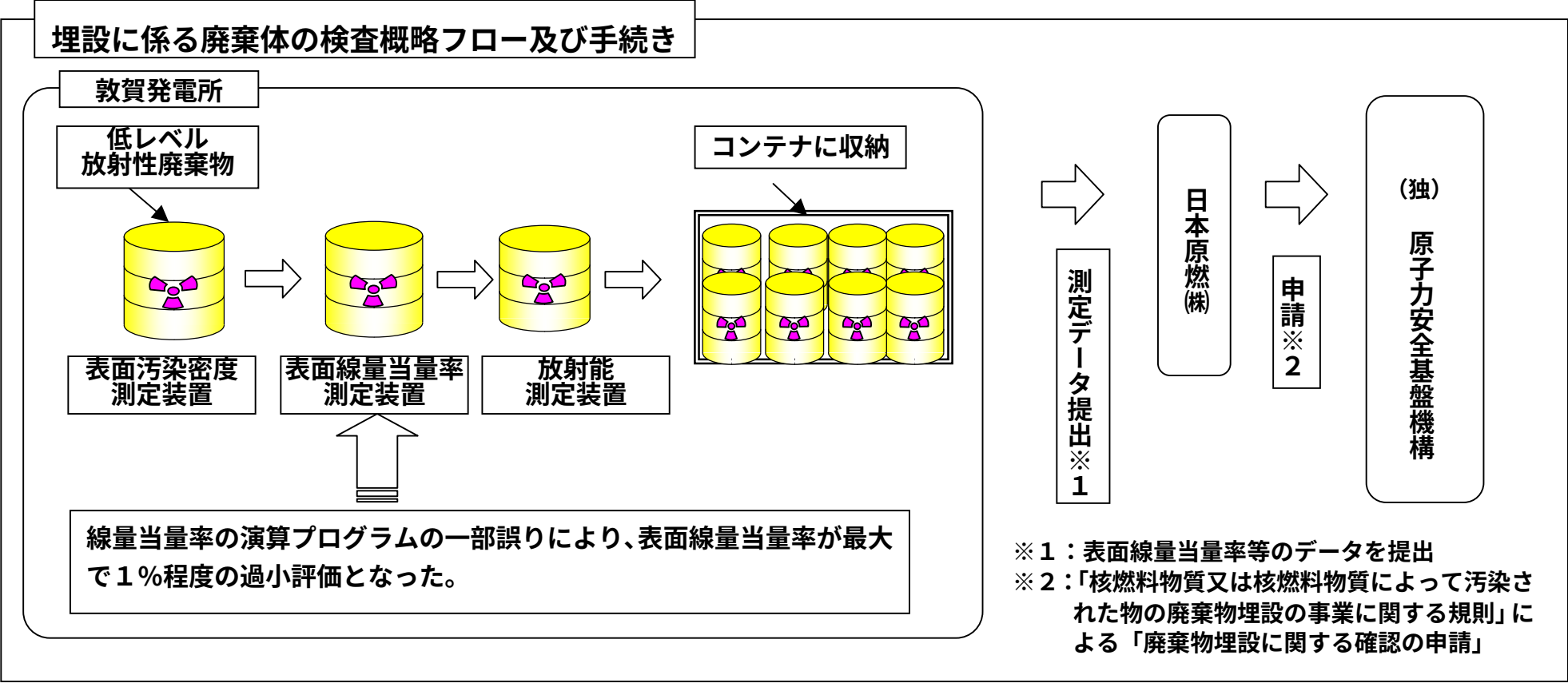
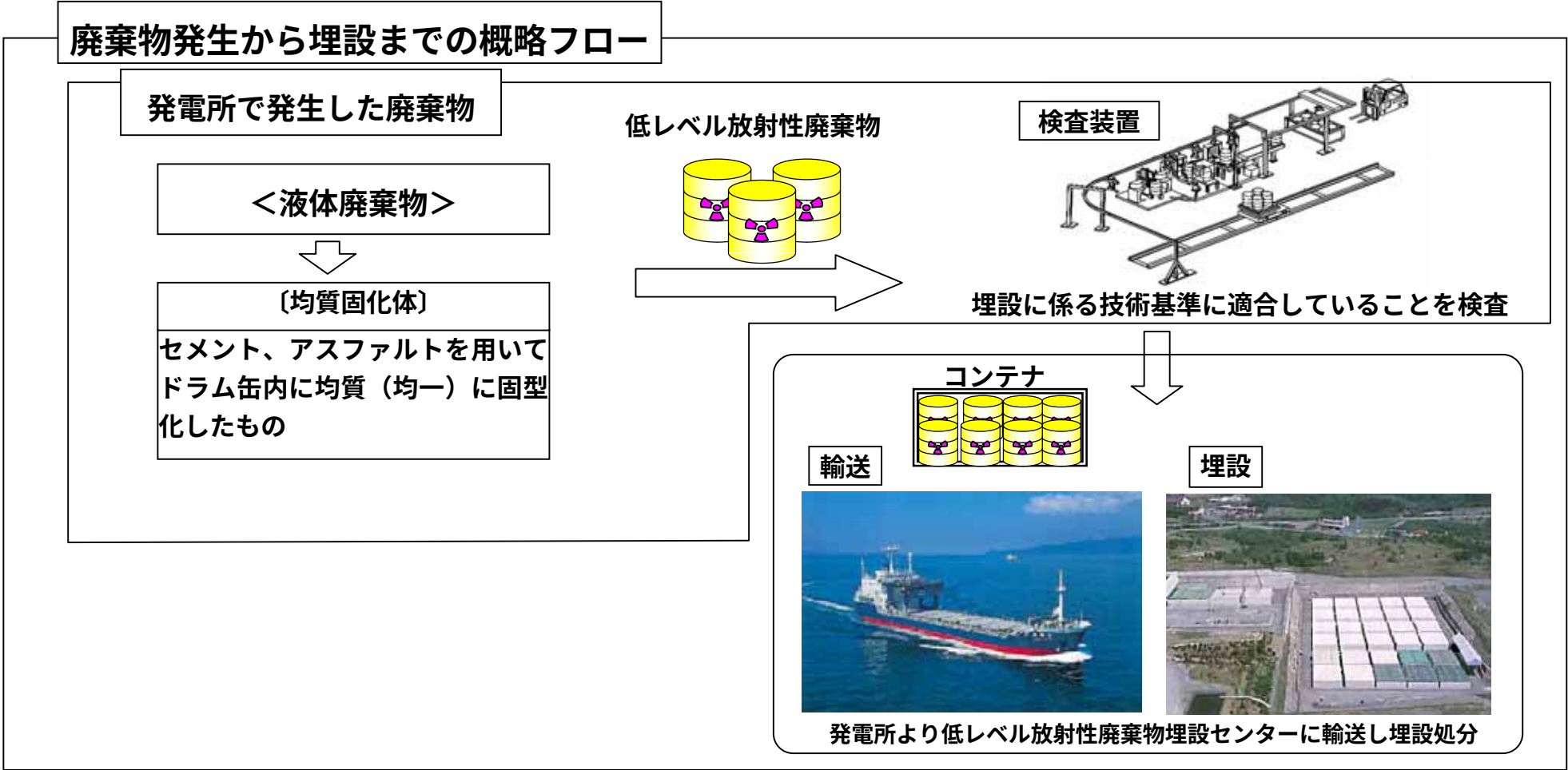


低レベル放射性廃棄物の表面線量当量率データの誤りについて



表面線量当量率データの訂正が必要となる廃棄体数（年度別）		
搬出年度	敦賀発電所の廃棄体搬出本数	訂正が必要となる廃棄体 （0.5mSv/h以下であった廃棄体のうち、 0.5mSv/hを超えると評価された廃棄体※）
平成5年度	1,304本	1,304（1）本
平成6年度	1,280本	173（1）本
平成7年度	640本	102（0）本
平成8年度	320本	45（0）本
平成10年度	1,096本	202（3）本
平成15年度	1,112本	226（1）本
平成17年度	296本	62（0）本
合 計	6,048本	2,114（6）本

※：埋設規則・告示に定める基準によれば、表面線量当量率の区分を示す標識（色帯）を付ける必要があったと評価(6本)されるが、廃棄物埋設施設は表面線量当量率が10mSv/hの廃棄体を取り扱えるように設計され、また、埋設設備の上面及び北面に2mSv/hを超える廃棄体を定置しないように管理されていることから、白帯の貼付レベル（0.5mSv/hを超え2mSv/h以下）であれば保安上の影響はない。また、0.5mSv/h付近の廃棄体を取り扱う場合においても作業員の放射線管理上、2mSv/hとの差異はない。したがって、今回の表面線量当量率データの誤りによる保安上の影響はない。